

* 次の各問いを教科書を読んで学習したあと答えなさい。

5月7日提出

第1部 第1章 1 破壊される地球(1) (p.6~7)

年 組 番	名前	点数	/15
-------	----	----	-----

1. 各文の内容が示す用語として適切なものを、下の語群から選び記号で答えよ。

但し、⑩は自分で調べてみよう。

- ①酸性雨など、国境をこえて拡大していく環境問題 ()
- ②乾燥地域ですすみ、食料の供給不安や水不足などの原因となる環境問題()
- ③一定地域に住む生物群とそれを取り巻く環境との一つのまとまり ()
- ④工業化にともなって大量消費されている、石炭や石油など何億年も時間をかけて形成された燃料 ()
- ⑤石炭や石油などの④を大量に使用することで、大気中に多量に放出されるガス ()
- ⑥⑤の濃度が高くなることで、地表から放出される熱を宇宙空間に逃がしにくくし、地球の気温を上昇させる現象 ()
- ⑦⑤などのガスの増加が続き、地球の気温が上昇していく環境問題()
- ⑧地球温暖化についての科学的な研究の収集や気候変動の想定などをおこなっている政府間パネル ()
- ⑨強い台風や集中豪雨、熱波や干ばつといった気象現象の総称 ()
- ⑩⑦の影響で海面が上昇することにより、国土の浸水や浸食が大きな問題となっている南太平洋の島国はどこか。()

(語群) ア、二酸化炭素	イ、異常気象	ウ、化石燃料	エ、IPCC
オ、生態系	カ、越境大気汚染	キ、砂漠化	ク、温室効果
ケ、地球温暖化			

2. 各文の内容が正しい場合は○を、誤っている場合は×を()に記入しなさい。

- ① 物質的な豊かさは、工業化による経済発展がもたらしたものである。 ()
- ② 資源の消費や廃棄物の放出は、地球環境の危機とは関係がない。 ()
- ③ 地球規模の環境の危機は、1か国や数か国では解決できない。 ()
- ④ 地球温暖化で、海面が上昇したり、異常気象が増えていると考えられている ()
- ⑤ 地球温暖化の進行と、洪水被害や水不足の深刻化とは、関係がない。 ()

1. 各文の内容が示す用語として適切なものを、下の語群から選びなさい。

- ①地上から約 10～50km 上空にあり、太陽光に含まれる有害な紫外線（ ）
吸収している層
- ②①を破壊する、ハイテク産業の洗浄剤などに使われてきた物質（ ）
- ③1985 年に結ばれた、①の保護に関する条約（ ）
- ④1987 年に採択された、②の生産・使用を規制するとりきめ（ ）
- ⑤化石燃料の使用にともなって大気中に放出された硫黄酸化物などが
降った雨（ ）
- ⑥農地への転用、過剰な伐採、不適切な焼畑農業の増加などにより、（ ）
に減少しているもの
- ⑦アフリカでの深刻な干ばつをきっかけに、1994 年に結ばれた条約（ ）
- ⑧絶滅のおそれのある野生動植物の国際取引を規制した条約（ ）
- ⑨水鳥の生息地として重要な湿地と、そこに生息する動植物の保護を
定めた条約（ ）
- ⑩地球上の多種多様な生物の共存の保全と、持続可能な利用などを
目指した条約（ ）

(語群) ラムサール条約 モントリオール議定書 オゾン層 生物多様性条約 酸性雨 砂漠化対処条約 ウィーン条約 フロンガス 森林 ワシントン条 約
--

2. 各文の内容が正しい場合は○を、誤っている場合は×を（ ）に記入しなさい。

- ①オゾン層の破壊によって有害な紫外線が増えると、皮膚ガンや白内障（ ）
のおそれがある。
- ②主要都市上空で、オゾン層が極端に薄くなった部分（オゾンホール）が（ ）
ているが、南極上空では、オゾンホールは確認されていない。
- ③特定フロンは 2009 年末までに全廃されたが、その他のオゾン層破壊（ ）

()

()

ては何も規制がない。

④森林の減少，砂漠化の進行，生物多様性の減少には密接な関係がある。

⑤砂漠化の原因には，干ばつなどの気候的要因もあるが，放牧や耕作における過剰な土地利用など，人間活動による要因が大きい。